

# 令和7年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和6年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	結核対策特別促進事業			事業番号	011-236
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度			昭和 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠						
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律							

#### 事業の概要

5	事業の実施主体	本庁				
6	事業の対象	全堺市民のうち結核に罹患した人	対象数	単位	約200 人	
7	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>結核の再発・多剤耐性結核を予防するためDOTS事業による確実な治療の推進を図る。</li> <li>結核罹患の多い高齢者等に対する結核予防事業を実施し、あわせて啓発を行うことで高齢者の結核罹患率を低下させる。</li> </ul>				
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>DOTS支援員（訪問看護師、協力薬局等）による服薬支援（DOTS）の実施。</li> <li>ハイリスク者（高齢者、外国出生者等）に対する結核検診や啓発の実施。</li> </ul> <p>※DOTS…（Directly Observed Treatment Short Course）直接監視下服薬短期療法。 患者の服薬を医療従事者が直接確認し、服薬を支援する治療方法。</p>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容					
9	主な支出先	一般社団法人 堺市薬剤師会				
10	公民連携・協働事業					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標	単位		実績		目標	目標
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	点検対象年度 令和7年度
11 結核罹患率	-	目標値	14.0	13.5	13.8	13.8
		実績値	12.8	14.9		
		達成率	91%	110%		
当該指標を選定した理由		本事業は、結核患者の早期発見、まん延の防止を目的としているため。 ※罹患率…一年間に発病した患者数を人口10万人対率で表したものの。				
目標値の設定根拠・算出方法		国が示す年率7.5%減（前年度実績比）を目標値として設定。				
活動指標	単位		実績		目標	
12 全患者に対するDOTS実施率	%	目標値	95	95	95	
		実績値	100	100		
		達成率	105%	105%		
当該指標を選定した理由		全患者にDOTSを実施することで、確実な治療促進を図っているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		2年前の新登録患者に対するDOTS実施率。国の定める「結核に関する特定感染症予防指針」参照。				

## 令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	結核対策特別促進事業	事業番号	011-236
-------	------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	4,667	4,478	7,559	5,800	8,238
13 財源内訳					
国支出金	4,097	3,901	6,723	5,103	7,417
府支出金	0	0	0		0
市債	0	0	0		0
その他 ( )	0	0	0		0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
一般財源	570	577	836	697	821
14 人件費 (b)	20,000	16,200	16,200	16,200	16,800
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	24,667	20,678	23,759	22,000	25,038

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R6	決算	R7
16 事業費内訳	結核定期病状調査等謝礼金	R6	決算	612	612	印刷製本費	R6	決算	7	0
		R7	予算	750	750		R7	予算	28	0
	会計年度任用職員雇用経費	R6	決算	4,150	0	服薬支援 (DOTS) 業務委託料	R6	決算	89	0
		R7	予算	4,293	0		R7	予算	385	0
	郵便料	R6	決算	28	0	外国人に対する治療・服薬支援員委託料	R6	決算	236	0
		R7	予算	259	0		R7	予算	250	0
	研修会等参加旅費	R6	決算	147	0	結核ハイリスク者検診委託料	R6	決算	361	0
		R7	予算	519	0		R7	予算	1,279	0
	研修会参加負担金	R6	決算	85	0	その他 (報酬等)	R6	決算	85	85
		R7	予算	209	0		R7	予算	266	71

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
		令和5年度	令和6年度
① 新規登録患者数 (DOTS実施対象者数)	人	158	185
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,478	5,436
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	28,342	29,384
算出についての説明等		前年の新規登録者に対する結核ハイリスク者検診委託料を除くDOTS事業の費用を計上。	

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和6年度は、結核患者に対しDOTS業務を積極的に活用し旅費や委託料が前年度より増加したため、患者1人当たりの年間経費は増えた。また、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できていなかったハイリスク者層への検診を実施し、予防啓発活動を行う等ハイリスク者層へのアプローチができた。令和7年度は、引き続きDOTS業務に加えて、ハイリスク者層への検診及び指導啓発を行っていく。
----	--

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	高齢者や外国出生者等、多様な状況にある患者に対し、治療支援や罹患率の減少のため積極的にアプローチを行った。特にDOTS業務については、患者の状況に応じて協力薬局等におけるDOTSの実施や通訳者の派遣を活用することにより、高いDOTS実施率を達成することが出来た。
----	---